

択伐届出書（人工林）・間伐届出書記入例

20 規則第 68 条第 1 項の届出書の様式

保安林（保安施設地区）内択伐届出書 ※3

年 月 日

都道府県知事 殿

住 所 益田市昭和町 1 3 - 1  
届出人氏名 株式会社 益田農林  
代表取締役 益田太郎

次のとおり森林の立木を択伐（間伐）のため伐採したいので、森林法第 34 条の 2 第 1 項（同法第 44 条において準用する同法第 34 条の 2 第 1 項）（森林法第 34 条の 3 第 1 項（第 44 条において準用する同法第 34 条の 3 第 1 項））の規定により届け出ます。

保安林（保安施設地区）の指定の目的					水源の涵養 ※1							
森林の所在場所					伐 採 樹 種	伐採をし ようとする 立 木の年齢	伐 採 立木材積	伐採箇 所の面 積	伐採方 法	伐採の期間	森 林 経 営 計 画 の 有 無	備 考
市 郡	町 村	大 字	地 番									
益 田 市	美 都 町	坂 井 川		1207 ※2	スギ ヒノキ	45～60 年生	550.00m <sup>3</sup> ※4	6.9800 ha	単木	〇〇年〇月〇 日 ～ 〇〇年〇月〇 日	有	
				1212	スギ	41～45 年生	105.00 m <sup>3</sup>	2.0700 ha	帯状	〃	〃	

注意事項

- 1 伐採箇所の面積は、小数第 4 位まで記載すること。
- 2 間伐方法の欄には、択伐においては単木、帯状、群状等、間伐においては単木、列状等の選木方法を記載すること。
- 3 森林経営計画の有無の欄には、伐採しようとする立木の存する森林が森林法第 34 条の 2 第 4 項ただし書に規定する森林経営計画の対象とする森林であるときは、「有」と記載すること。
- 4 添付する図面の様式は、規則第 48 条第 1 項の申請書の様式のイの申請書に添付する図面の様式に準ずることとし、伐採箇所を明示すること。

※1 指定目的は保安林の種類によって変わります。

※2 地番や林小班が複数ある場合はすべて記入してください。

※3 間伐の場合は、間伐届出書としてください。

※4 択伐の場合：伐採対象区域の立木材積の 30%以内の範囲で伐採できます。植栽が義務付けられている森林内では 40%まで伐採可能です。指定施業要件を確認ください。  
間伐の場合：伐採対象地区の立木材積の 20%または 35%以内の範囲で伐採できます。間伐率をご不明な場合は西部農林振興センターへお尋ねください。

※5 伐採開始日の 90 日前から 20 日前までに提出してください。具体的な開始日が未定の場合は、「許可日」でも可能です。期間は伐採を開始する年度の 3 月 31 日までです。